

令和6年は、能登半島地震から始まり、改めて自然災害の怖さを知ったところです。石川県では被害状況の把握がなかなか進まず、230名以上の方がなくなり、未だに行方不明者が20名以上をいっしょにいます。そんな中、地域の皆様が互いに助け合い励ましながら不自由な避難生活の中で過ごしておられる様子をテレビで見ると、地域の絆、普段のふれ合いの大切さを実感するところです。桜洞地区で進めている「ご近助班」が今後充実していくことを期待するものです。

被災された皆様に心よりお見舞い申し上げるとともに、早期の地域の復旧・復興を願うものです。

下呂市においては穏やかな気候にも恵まれ、コロナ感染症が感染症法上の5類になったこともあり、久しぶりに家族そろって従来どおりのお正月を過ごすことができたことと思います。しかしながら、コロナ感染症は終息しておらず、加えてインフルエンザの脅威もあり、引き続き寒さ対策に加え、丁寧な手洗いや手指の消毒、マスクの着用などで、健康対策・感染対策に努めていきたいものです。



なお、行事予定については年度の変わり目ですので2・3月分をご案内します。

2・3月の区行事ご案内

- 2月11日(日) 13:00～ 祈年祭・祈願祭(神職・総代・当番組・三役・新入学児童)
- 2月15日(木) 7:15～ 交通安全街頭指導
- 2月17日(土) 19:00～ 組長定例会(集会所)
- 3月1日(金) 18:30～ 第4回福祉委員会
- 3月3日(日) 16:00～ 区会計監査(監事、神社会計、財産管理委員長、さくらの里環境保全会、農事改良組合、三役)
- 3月10日(日) 14:00～ 区通常総会
- 3月16日(土) 19:00～ 新旧総役員引継ぎ集会(新旧役員・三役)
- 3月17日(日) 19:00～ 縣神社引継ぎ集会(社務所)
- 3月22日(金) 15:00～ 萩原地域自治会連合会(新旧区長)



お願い・お知らせ

○感染症・健康対策の継続的な防止対策について

日本で初めて新型コロナウイルス感染症が発症して3年がたち、取扱いが第5類の感染症になりましたが感染者数は減少していません。2月・3月を控え各種行事・総会等多くの皆さんが集まる機会が増加します。

区民の皆様におかれましても引き続き基本的な感染対策(メリハリのあるマスクの着用、手指衛生、密の回避、こまめな換気、体調不良時の行動ストップ等)の徹底をお願いします。

○桜洞区ホームページについて ご活用を！！

今年度より桜洞区のホームページを作成し、区報、行事、回覧文書等を掲載していますのでご活用ください。

下記のアドレスまたは右側のQRコードより入力下さい。

アドレス：<https://sakurahora.org/>



○赤い羽根共同募金の報告について

11月から実施されておりました赤い羽根共同募金について、社会福祉協議会から桜洞区での募金額は176,017円との報告がありました。皆様方のご協力ありがとうございました。

※「能登半島地震災害義援金」について、下呂庁舎、各振興事務所、星雲会館等に募金箱が設置されています。皆様の温かいご支援をお願いいたします。

1月の行事から

○除夜祭・歳旦祭

当番組（6組）の皆さんに、除夜祭・歳旦祭の準備を行っていただきました。新しい注連縄を付け、境内の飾り付け等、寒い中ご協力いただき有り難うございました。

23時25分に二村兼光縣神社主管よりご挨拶があり、除夜祭の神事を小林神職様・熊崎神職様・小田神職様に厳粛に行っていただきました。

引き続き1月1日午前0時より、歳旦祭を行っていただき無病息災・五穀豊穰・桜洞地域の太平等を願う神事を執り行っていただきました。



今年は、お守りなどの縁起物の授与所に「おみくじ」の箱が置かれ、おみくじを結ぶこともできるように準備されていました。

○1月14日 左義長

伝統の左義長は、晴天に恵まれ厳粛に神事を終えることができました。

小林神職様、熊崎神職様により、拝殿に神饌を供えて祝詞を奏上し玉串を奉奠する神事が厳粛に執り行われ、その後、外に出て旧年の神札や飾り終えた縁起物などを焚き上げる儀式を行いました。

